

再評価結果（平成21年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課

担当課長名：深澤 淳志

事業名	一般国道253号 <small>まつだいどうろ</small> 松代道路	事業区分	一般国道	事業主体	新潟県
起終点	自：新潟県十日町市池尻 至：新潟県十日町市松代			延長	3.1km
事業概要	一般国道253号は、新潟県上越市を起点とし、新潟県南魚沼市に至る幹線道路である。松代道路は、幅員狭小、線形不良の隘路区間を解消し、物流の効率化、日常活動圏の連携強化、雪や災害に強いネットワークの整備及び個性ある地域形成を図る。				
H元年度事業化	都市計画決定なし	H元年度用地着手	H2年度工事着手		
全体事業費	83億円	事業進捗率	89%	供用済延長	2.8km
計画交通量	3,300台/日				
費用便益分析結果	B/C (事業全体)	総費用 (残事業/事業全体)	総便益 (残事業/事業全体)	基準年 平成20年	
	(残事業)	7.1/107億円 事業費：7.1/106億円 維持管理費：0.00/1.1億円	18/127億円 走行時間短縮便益：17/118億円 走行費用減少便益：1.3/8.8億円 交通事故減少便益：0/0.36億円		
感度分析の結果	残事業について感度分析を実施 交通量変動：B/C= 2.8 (交通量+10%) B/C= 2.3 (交通量-10%) 事業費変動：B/C= 2.9 (事業費+10%) B/C= 2.3 (事業費-10%)				
事業の効果等	・国土・地域ネットワークの構築(隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する) ・災害への備え(対象区間が緊急輸送道路ネットワーク計画に位置付け有り) 他10項目に該当				
関係する地方公共団体等の意見	十日町市は、沿線市町村と共に「国道253号改良促進期成同盟会」を組織し、国、県に対し積極的に要望活動を行っている。				
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	特になし				
事業の進捗状況、残事業の内容等	池尻地内のバイパス区間の早期供用開始を目指し、橋梁・道路工事を促進している。				
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	残事業区間のうち、供用済区間から終点までの区間(L=0.33km)の完成を図り、池尻地内での幅員狭小、線形不良の隘路区間を解消し、安全で円滑な交通を確保する。				
施設の構造や工法の変更等	特になし。				
対応方針	事業継続				
対応方針決定の理由	事業の必要性や重要性は高く、事業進捗も見込まれることから、継続が必要である。				
事業概要図					

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。